

次の項目に該当する方は、**胃部エックス線(バリウム)検査を受診できません。**

- ・食道、胃、十二指腸の外科手術(腹腔鏡含む)で切除された方
- ・消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、盲腸含む大腸)の出血や閉塞(ふさがる)、穿孔(穴があく)または、その疑いのある方
- ・消化管(前記)を治療中の方(胃がんや胃潰瘍等)
- ・全身衰弱の強い方
- ・バリウムや下剤服用後に過敏症(アレルギー症状)が出たことがある方
- ・妊娠中又は妊娠の可能性がある方
- ・検査台上で自力での寝返りができない方、立位が保てない方
- ・日常的にむせる方
- ・メニエル症候群などめまいのある方や身体を回転させることができない方
- ・腹痛など自覚症状のある方
- ・疾患の種類にかかわらず、水分制限のある方
- ・下剤の使用制限のある方または、強度の便秘で以前にバリウム便がでず、医療機関を受診された方
- ・最高血圧が 180mmHg 以上、または最低血圧が110mmHg 以上の方

次の項目に該当する方は、**主治医の許可が必要**になります。**許可無しでは受診できません。**

- ・小腸や虫垂含む大腸の外科手術(腹腔鏡含む)を受けてから初めてバリウム検査を希望する方
(そけいヘルニアの手術も含まれます)
- ・消化管(前記)以外での腹部の手術(胆のう手術など)を受けた方で経過観察中の方
- ・内視鏡による消化管の手術、生体組織検査(病理検査)をして3ヶ月経過されていない方または、経過観察されている方(胃や大腸ポリープ切除含む)
- ・消化管の狭窄(狭くなる)またはその疑いのある方
- ・腸管憩室(消化管の一部が外側に突出し袋状になっている)、そけいヘルニアを指摘されている方
- ・腸重積や腸閉塞にかかったことがある方
- ・てんかん治療中の方、および症状のあった方
- ・その他、通院、服薬など治療されている方は服薬方法や注意事項を主治医にご確認ください。

次の項目に該当する方は、**胃内視鏡(胃カメラ)検査を受診できません。**

※食道、胃、小腸、大腸など消化器の手術(腹腔鏡手術、内視鏡による胃・大腸ポリープ切除も含む)を受けた方、その他胃腸の病気で治療・経過観察中の方は、検診の可否について必ず主治医に相談してください。

- ・自覚症状のある方
- ・胃疾患で治療中の方(胃がんや胃潰瘍等)
- ・胃全摘手術後の方
- ・指定医療機関において胃内視鏡検査を安全に施行できないと判断された方
 - (1)咽頭、鼻腔疾患等により経鼻・経口とも内視鏡の挿入ができない方
 - (2)呼吸、循環不全、その他全身状態が悪く内視鏡検査に耐えられない方
 - (3)出血傾向があり、内視鏡を安全に施行できないと判断される方
 - (4)検査当日の検査前の収縮期血圧が 180mmHg 以上、または拡張期血圧が 110mmHg 以上の方
 - (5)その他内視鏡検査ができないと施行医が判断する理由がある場合
- ・妊娠中又は妊娠の可能性がある方